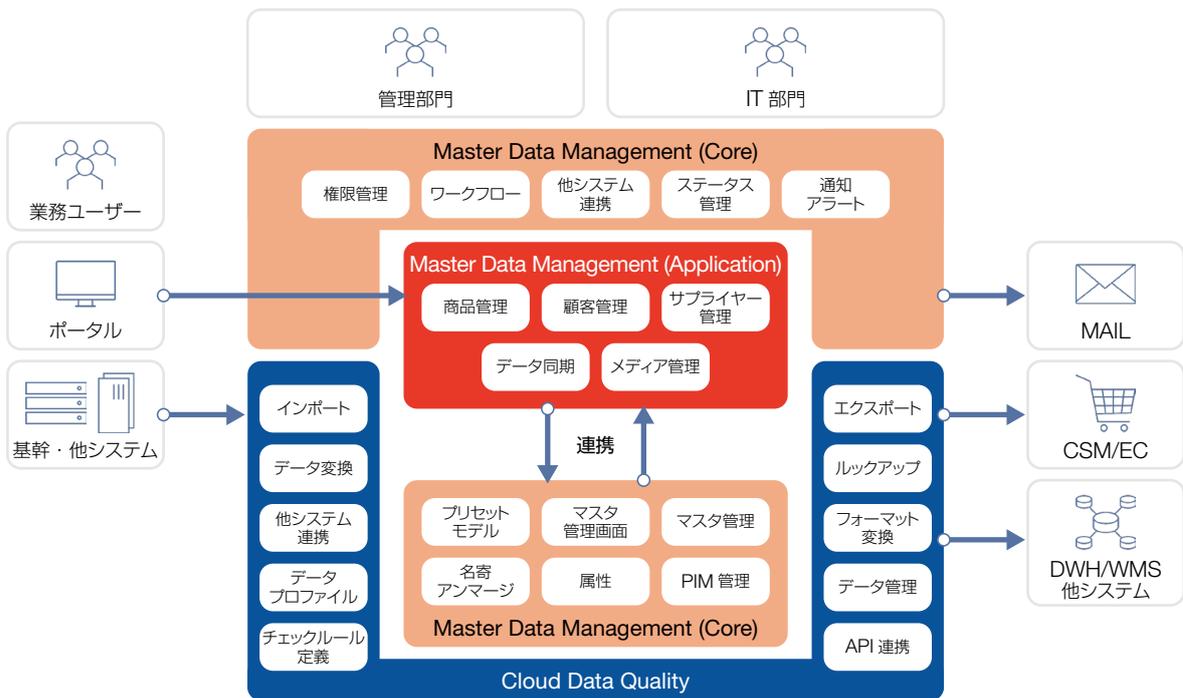


マスターデータの一元管理によりデータのビジネス価値を高める

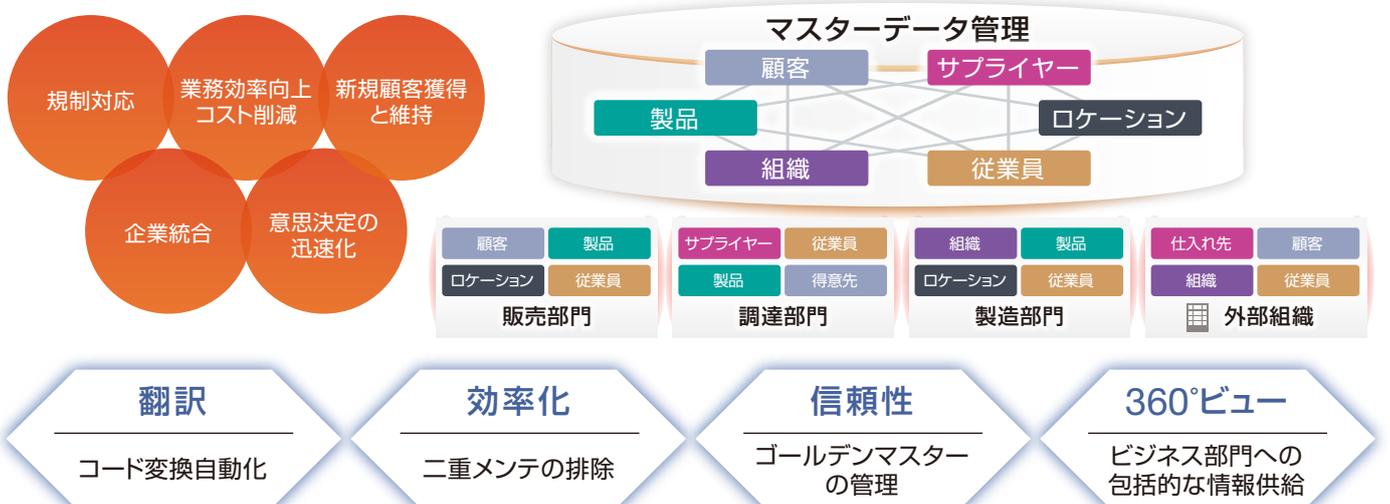
Informatica Master Data Management

Master Data Management (MDM) では、拠点や部門ごとのシステムやデータベースに散らばった製品 / 顧客 / 取引先 / 従業員などのマスターデータを全社一元管理することができます。これによって各システムやデータベースに閉じたデータ分析ではなく全社的なデータ分析が可能となり、マスターデータの品質保持や信頼性向上に繋がります。Informatica MDM ではデータ品質管理、データ統合、データ品質プロファイリング、ワークフロー管理、セキュリティとアクセス管理などの多様な機能や、カスタマイズ可能なデータモデルを提供します。



Master Data Management (MDM) の効能

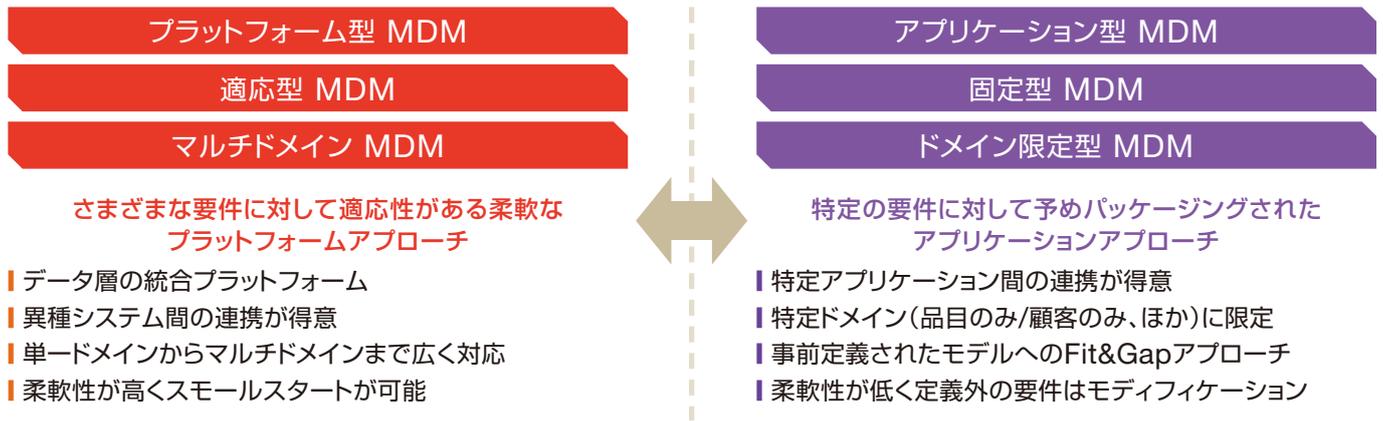
あらゆる部門や外部組織が各々のデータベースで管理している情報の統合管理を行います。これによって、業務効率向上によるコスト削減や情報開示による新規顧客獲得の機会獲得、意思決定の迅速化など様々なメリットをもたらします。



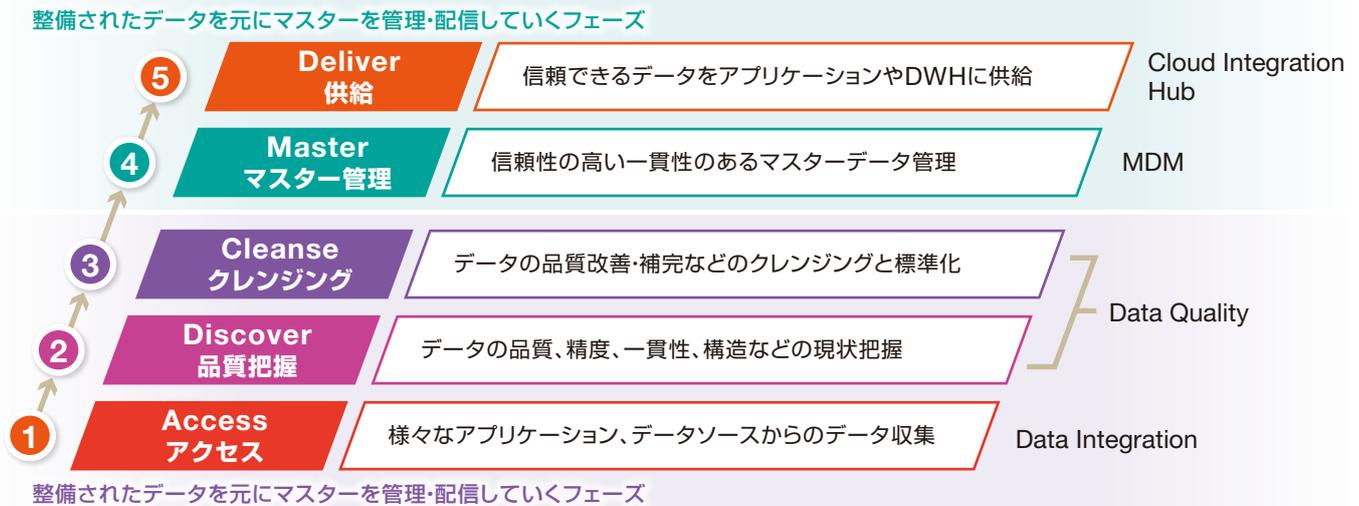
ビジネスユーザーに、信頼できる品質の高い包括的なデータを供給することで、営業力の強化やCXの向上、マーケティング効率の改善、意思決定精度の向上など、

ビジネスに直結する価値を創出

柔軟なマスターデータ統合を実現する Informatica MDM



マスターデータの管理ライフサイクル



ユースケース

売上向上	効率化、生産性向上	機会損失の削減、売上向上	リスクの排除、効率化、生産性向上	企業価値の向上、効率化	売上向上、品質向上
顧客の嗜好や購買パターンの理解	調達コストの削減とプロセスの合理化	需要予測と在庫管理の最適化	内部方針と規制遵守	合併・買収プロセスの合理化	市場投入時間の削減、販売体験向上
すべてのチャネルで統一し、パーソナライズ化された顧客体験を提供	チームや部門を超えた協業で価値を生み出すまでの時間を短縮	セルフサービスの分析、顧客行動分析、トレンドと予測、最適化、ターゲットティング、ベストアクションの分析	顧客の機密情報の保護、データガバナンス、データの周りの規制や社内ポリシーの理解と遵守の促進	会社機能の迅速な統合、M&Aの相乗効果促進、顧客、仕入先などのリスク集中の把握、新規顧客の早期獲得	クリーンで一貫性があり、管理の行き届いた製品データを迅速に作成、共有

インフォマティカとのパートナーシップ

NTTデータは、データマネジメント領域のグローバルリーディングカンパニーであるインフォマティカ・ジャパン株式会社のソリューション&SIパートナーです。さまざまな連携・統合製品を用いた豊富な実績をもとに、インフォマティカ製品のバリューと、NTTデータのノウハウを最大限に活かしたデータマネジメント基盤を確実に構築します。



株式会社 NTT データ
インフォマティカお問合せ窓口

〒135-6033 東京都江東区豊洲 3-3-9 豊洲センタービルアネックス
メール: informatica-info@kits.nttdata.co.jp
Web サイト: <https://enterprise-aiiot.nttdata.com/service/informatica>

※記載されている会社名、製品名、サービス名等は、各社の商標です